

新型コロナウイルス感染症の基本計画への影響一覧

分類	考えられる社会への中長期的な影響	① 杜と水の都 プロジェクト	② 防災環境都市 プロジェクト	③ 心の伴走 プロジェクト	④ 地域協働 プロジェクト	⑤ 笑顔咲く子ども プロジェクト	⑥ ライフデザイン プロジェクト	⑦ TOHOKU 未来 プロジェクト	⑧ 都心創生 プロジェクト	仙台市役所の運営方針 施策の一覧
医療・福祉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済的困窮・社会的孤立による生活困窮者の増加、メンタルヘルスへの悪影響、社会的差別の増加</li> <li>・自宅で過ごす時間の増加による虐待・DVの増加、運動不足による身体機能の低下、高齢者の認知機能の低下</li> <li>・感染症に対する体制の強化、オンラインでの診療の普及</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症に対応した避難所運営方法の構築</li> <li>・各主体や公共施設・福祉施設等における衛生用品の備蓄増強など、新たな感染症への備え</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談・支援体制の拡充</li> <li>・DV・虐待の早期発見・未然防止</li> <li>・感染者や医療従事者への差別の撤廃</li> <li>・他者を慮る社会風土の構築</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動の機会の確保</li> <li>・高齢者の介護予防</li> <li>・<u>オンライン診療の導入</u></li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健・医療体制強化</li> <li>・生活・就労・住居確保支援</li> <li>・相談・支援体制の拡充</li> <li>・情報発信の強化</li> <li>・人権啓発</li> </ul>
教育・子育て	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オンラインやICTを活用した教育の普及による多様な学び方の浸透</li> <li>・子どものメンタルヘルスへの影響</li> <li>・各家庭の経済的事情による教育格差の拡大と子育てへの負担の増加</li> <li>・経済的困窮・社会的孤立による婚姻数の減少と少子化の進展</li> <li>・テレワーク等の普及によるワークライフ・バランスの向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・徒歩・自転車圏で楽しめる空間づくり</li> <li>・癒し・やすらぎ・楽しめる緑の空間づくり</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>オンライン</u>の積極活用など、社会的孤立を防ぐためのつながる仕組みづくり</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>オンライン教育の活用</u></li> <li>・<u>オンライン活用による不登校への対応</u></li> <li>・子どもの社会性の確保</li> <li>・子どもの自己肯定感の維持・向上</li> <li>・<u>オンライン</u>に対応できない家庭への支援</li> <li>・<u>オンライン子育て相談</u></li> <li>・地域ぐるみでの子育ての機運の醸成</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT環境整備・活用</li> <li>・<u>オンライン教育と対面授業のベストミックス</u></li> <li>・児童の心のケア</li> <li>・子育て支援の充実</li> <li>・ワークライフ・バランス向上の普及啓発</li> </ul>	
経済・観光	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業の地方移転・地方創業の増加と、その受け皿としての都市間競争の激化</li> <li>・都市から地方への移住の増加</li> <li>・東北の他地域や過疎地から仙台への移住の増加</li> <li>・経済的不況の深刻化による企業倒産・廃業の発生、失業者の増加、新たな就職氷河期世代の発生、労働市場の流動化による人材の選択肢の多様化</li> <li>・対面サービス需要の減少とオンライン需要の増加、電子決済の普及加速</li> <li>・店舗の撤退による市街地のオフィス空室率の上昇、リアルな接点の減少によるオフィスピルの役割の変化</li> <li>・インバウンドやMICEの需要の減少</li> <li>・域内での経済循環の進展</li> <li>・一部産業の国内への回帰（グローバル化の後退）</li> <li>・テレワークやウェブ会議の普及、出張の減少など、働き方の多様化</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災環境都市ブランドの情報発信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援が必要な家庭への適時・適切な支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>地域団体やNPO等プレイヤーの体力強化</u></li> <li>・<u>郊外地域への移住促進</u></li> <li>・<u>中山間地の魅力向上</u></li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者や障害者の在宅就労の機会の創出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>都市間競争</u></li> <li>・<u>首都圏に向けた効果的な情報発信</u></li> <li>・<u>移住・定住の取り込み</u></li> <li>・創業など次世代放射光施設を活用する研究開発拠点の誘致</li> <li>・観光産業のインバウンドやMICEの減少を受けた新たな収益確保策</li> <li>・MICE減少への対応</li> <li>・<u>域内経済循環</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>企業の地方移転</u></li> <li>・テレワーク等に対応できる新たなオフィスニーズへの対応</li> <li>・ICT産業の集積</li> <li>・テクノロジーの掛け合わせによる健康福祉産業の普及進展</li> <li>・<u>オンラインマッチング機能の拡大を通じた企業の協業促進</u></li> <li>・ビルオーナーの不安や建て替え意欲の減退への対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業誘致</li> <li>・シティセールス</li> <li>・ビジネス環境整備</li> <li>・雇用創出</li> <li>・中小企業支援</li> <li>・商店街活性化</li> <li>・消費者への注意喚起等の普及啓発、消費者教育</li> <li>・観光産業支援</li> <li>・販路開拓支援</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民活動や文化芸術活動の停滞</li> <li>・公共交通機関の利用者数減少による交通インフラの維持負担の増大、徒歩・自転車利用者の増加</li> <li>・環境配慮への投資の減少による地球温暖化・環境汚染の進行</li> <li>・地域コミュニティの弱体化</li> <li>・社会変化に応じた遊休資産の柔軟な活用</li> <li>・各種行政手続きのオンライン化・利便性の向上</li> <li>・行政部門の財政の圧迫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな緑の保全</li> <li>・道路や公園などの公共空間やマンションの公開空地、遊休資産の柔軟な活用（マルシェやキッチンカーの路面販売等）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・徒歩や自転車を中心とした、環境負荷の低いライフスタイルの実践</li> <li>・再生可能エネルギーの導入促進</li> <li>・ごみ分別の徹底</li> <li>・グリーンインフラの導入</li> <li>・グリーンビルディングの導入</li> <li>・震災の風化や伝承の活動の停滞を防ぐ取組み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対面コミュニケーションの減少によるメンタルへの影響への対応</li> <li>・地域による助け合い・支え合いの減少を補う施策</li> <li>・相談しやすい・助けを求めやすい仕組みの構築（<u>オンラインの活用など</u>）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域交通の促進</li> <li>・対面コミュニケーションに代わる別のつながる仕組みづくり（<u>オンライン回覧板など</u>）</li> <li>・大学や若者、企業、NPO等の力を活かす機会の創出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが安心して遊べる環境づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化芸術・音楽活動の維持発展</li> <li>・<u>オンライン</u>の活用等による、新たな文化芸術・表現形式が生まれる環境づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地産地消促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>ウォーカブルな都市空間の形成</u></li> <li>・公共空間、遊休資産を活用した事業展開</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民活動支援</li> <li>・文化芸術支援</li> <li>・公共交通機関の安定運行</li> <li>・地域交通の促進</li> <li>・環境配慮・地球温暖化防止の取組み</li> <li>・多様な主体による協働まちづくりの推進</li> <li>・公共空間の利活用</li> <li>・電子政府化</li> <li>・窓口サービス見直し</li> <li>・財政規律確保</li> </ul>

※波下線は、チャレンジプロジェクトに新たに盛り込んだ要素